

I 学校の概要

1 校史の概要

- 明治 7年 1 月 外山小学校を不動院において開設する。忍阪小学校を石位寺において開設する。
栗殿と金屋の二ヶ村が連合して、金屋において金屋小学校を開設する。栗原と下り尾の二ヶ村が連合して、栗原において栗原小学校を開設する。
- 明治 9年 9月 外山小学校が桜井小学校と合併する。金屋小学校は三輪小学校と合併する。
- 明治20年 4月 桜井村と城島村の両村をもって、桜井尋常小学校を設立する。忍阪、赤尾には忍阪に分教場をおく。
- 明治45年 3月 桜井市・城島村組合城島尋常小学校を忍阪に開設する。外山、忍阪、赤尾の児童が通学する。
- 昭和10年 4月 城島村立城島尋常小学校を開設する。東・西両校舎に分かれて、学習する。
- 昭和17年 4月 城島村と桜井町が合併し、桜井町となる。
- 昭和18年 5月 城島村の新校舎が現在地に竣工し、東西両校舎の児童が学習する。ただし、学区変更により、川合と戒重の児童は桜井小学校へ通学する。
同年11月に移転が完了する。
- 昭和31年 9月 桜井市となり、桜井市立城島小学校と改称する。
- 昭和34年 3月 講堂を竣工する。
- 昭和38年 4月 栗原小学校を統合する。
- 昭和44年 3月 校舎を増築する。(モルタル5教室)
- 昭和49年 3月 校舎を増築する。(鉄骨6教室と体育館)
- 昭和49年10月 創立百周年記念式典を挙げる。
- 昭和59年 4月 桜井市立桜井西小学校の開設に伴い、校区栗殿地区を分離する。
- 昭和63年 4月 文部省・県・市指定(生活科・国語科)を受理する。同年11月に研究発表会を開催する。
- 平成元年11月 県国語教育研究会との共催のもとに、研究発表会を開催する。
- 平成 2年10月 文部省・県・市指定(生活科・国語科)研究発表会を開催する。
- 平成 3年 4月 校舎改築に伴い、運動場の発掘調査、地質調査をする。
- 平成 3年10月 新校舎起工式を行う。
- 平成 4年11月 新校舎とプールが完成し、移転が完了する。
- 平成 5年 3月 体育館と運動場が完成し、校舎が全面完成する。
- 平成 5年 3月 新校舎完成落成式を行う。
- 平成 6年11月 奈良県小学校体育研究会研究集会を開催する。
- 平成 7年 2月 奈良県すこやか学校推進校として表彰を受ける。
- 平成 7年11月 全国学校保健体育優良校として全国表彰を受ける。
- 平成 8年 2月 奈良県すこやか学校推進校として表彰を受ける。
- 平成 9年 2月 奈良県すこやか学校推進校として表彰を受ける。
- 平成 9年 4月 県・市教委区委員会から保健教育推進研究校の指定を受ける。
- 平成11年 3月 保健教育推進研究校として表彰を受ける。
- 平成15年11月 第50回近畿算数数学教育研究奈良大会を開催する。
- 平成24年 3月 第100回卒業式を挙げる。
- 令和 4年12月 奈良県小学校体育研究会後期研究大会を開催する。